

日本新舞蹈振興会主催

第五回記念大会

新舞蹈大会

定期公演



大阪講習会開講!!

日本舞踊 榎若流宗家
うめわか

榎若勸二郎先生を
特別講師に迎えて

本格派歌謡曲舞踊

新舞踊講習会

■同時開講 榎若勸二郎大阪教室

会員制

あなたも参加しませんか
振付の良さ! きめ細い
勸二郎先生の指導!
毎回会員激増……
今すぐお申込みください

主催 日本新舞踊振興会 大阪・堂島 毎日ホール

- 入会資格＝男女年令・流派は問いません
- 入会金＝2000円・年会費＝3000円
- 講習は毎月定例講習会を毎日ホール7階国際サロン講堂にて開催
- 講習受講15回で指導者資格免状を授与します
- 会員になりますと教材ビデオテープの配布が受けられます
- 入会手続は簡単…事務局又は毎日ホール事務所迄お問合せください

■お問い合わせ・お申込みは——

日本新舞踊振興会事務局(NSS)

〒133 東京都江戸川区南小岩8-9-3 電話 03-672-8824(代)

大阪・堂島 毎日ホール事務所

電話 06-343-1121 内線660

日本全国あなたの郷土にお伺いします

名古屋・九州福岡・熊本・大分・秋田・仙台・札幌・新潟

—— 61年・62年度開講の地区 ——

●お問合せは東京本部事務局へ

日本新舞踊振興会主催

第五回記念大会

新舞踊大会

定期公演

東京

● 浅草公会堂

☎ 03(844)7491-5

● 昭和62年2月8日(日)

開演 午前10時30分

御 挨拶

早春の候 皆々様にはようこそお越し下さいました
扱て 本年も日本新舞踊振興会定期公演が会員の
皆様方並びに協賛各社 レコード会社専属歌手の
ご協力を得て第五回記念大会として賑々しく開催
できますことは誠にご同慶にたえません

本会も「これが新舞踊だ」と銘打って舞踊の本質
を踏えた權威と実績を誇る歌謡曲舞踊のパイオニ
アとして結成八年他の追随を許さぬ団体として成
長してまいりました 本会は本格派新舞踊を目指
し結成以来一貫して本会の最高顧問であり師と仰
ぐ天才舞踊家の誉れ高き榎若流宗家榎若勸二郎先
生のご指導を頂いてまいりました

先生は昨春秋 文化庁芸術祭芸術祭賞並びに大阪
グリーンリボン大賞の舞踊家と致しましては最高
のご受賞をされました 本会一同誠に感激の極で
誇りに存じております

本会もお蔭様で大阪講習会(支部)も順調な発展を
遂げ本年は春早々名古屋・福岡・仙台・秋田・札
幌と開講の運びとなっております

日本全国津々浦々に榎若先生のすばらしい舞踊が
普及され日本新舞踊振興会の大きな輪が着実に
来ますよう本部役員一同本年も大いに頑張る所存
でございます

本日は榎若勸二郎先生並びに歌手の皆様をお迎え
して第五回記念大会にふさわしい舞台を相勤める
覚悟でございます

何卒 皆々様にはごゆるりとご観覧下さいまして
御高批ご声援の程お願い申し上げる次第でござい
ます

昭和六十二年二月八日

日本新舞踊振興会

会 長 高 嶺 泉 勝

本部役員一同

番組

開演 午前十時三十分

■第一部

綜合同会……田窪繁子

1 寿三番叟

曾田清子
中島幸江

2 赤坂ワルツ

矢吹光子、斎藤すみ子
冠チエ、片倉幸枝
岩崎とき子

3 舞

武鹿野千代子

4 新すみだ川

那須勝代
清宮しず子
細野喜美子

5 龍馬残影

中沢徳美甫

6 鼓の舞

滝口有希子

7 浮草情話

石井はつえ、宮内ミヨ子
小林富貴子、揚原栄子

8 披露の舞

花本泉緑
松丸信子

9 浮気鳥・弱気鳥

新井孝子社中

10 残月の歌

原田やえ

11 黒田武士

鳥山美代子

12 恋の博多人形

中村とよ子
小林トミ子

13 残侠子守唄

高橋欽次郎

14 花 暦

永 嶋 会

15 木 更 津 慕 情

泉 秀 会

16 祝 い 船

箕 輪 順 子 社 中

17 深 川 情 話

倉 持 直 子

18 南 部 坂 雪 の 別 れ

成 田 と も 子

19 炎 の 蝶

高 嶺 勝 吟、高 嶺 吟 寿 々
高 嶺 吟 雅、山 城 の り 子
諏 訪 信 子

20 高 砂 の 舞

橋 本 ま さ
三 橋 み ど り

21 越 後 な が れ 唄

中 沢 徳 美 甫、入 佐 徳 美 和
小 林 ト ミ 子、中 村 と よ 子

22 男 の 土 俵

田 中 正 行

23 大 江 戸 花 ご よ み

花 本 秀 峰 社 中

24 馬 鹿 は 死 な な き や
な お ら な い

高 嶺 泉 勝 社 中

25 川 越 夜 船

片 岡、宇 井
鴉 沢、中 村

26 舞 化 粧

阿 部 美 恵 子

27 残 侠 子 守 唄

菊 地 清 子

28 夢 し ず く

河 治 君 子

29 白 鷺 の 城

今 泉 冷 子、田 島 く に 子
小 勝 和 子、広 瀬 浩 子
内 村 和 子

30 男 吉 良 常

入 佐 徳美和
石 岡 徳美佐

31 長 良 川 艶 歌

真 田 文 代

32 北 の 螢

安 藤 芳 治
安 藤 輝 子

33 舞

成 田 と も 子
鳥 山 美 代 子

34 男 の 一 生

高 嶺 勝 也

35 序 の 舞

小 田 長 弘 子

36 ま つ り

曾 根 い さ 子
川 口 豊 子
小 川 敏 子

37 会 津 の 小 鉄

三 枝 恭 子、林 照 子
宮 間 富 美、福 島 キ ク エ
黒 沢 富 美

38 人 生 盃

高 根 楽 彰 社 中

39 舞 化 粧

高 嶺 勝 八 社 中

40 清 水 港 の お 蝶 さ ん

矢 吹 光 子、田 中 サ タ 子
庄 司 さ か え、加 藤 よ ね 子
藤 川 ナ ミ、佐 藤 喜 久 恵

41 披 露 の 舞

木 間 ま さ 子
杉 本 た ね 子

42 新 す み だ 川

入 佐 徳美和
石 岡 徳美佐

43 恋 吹 雪 道 成 寺

千 代 田 公 子

44 矢 切 り の 渡 し

菊 地 清 子
成 田 と も 子

45 赤 坂 ワ ル ツ

高 嶺 泉 勝 社 中

■第二部

■唄と踊りの華舞台

●天の舞

唄 山口省三
日本新舞踊振興会
踊 本部隊員一同

●浮気鳥・弱気鳥

唄 桑野ミユキ
東芝レコード専属
踊 高嶺泉勝社中

●寿三番叟

唄 及川清三
クラウンレコード専属
踊 高嶺泉勝社中

●夢しずく

唄 榎若勸二郎
踊 大沢鈴恵

●昭和時次郎

唄 榎若勸二郎
踊 高嶺泉勝

■第三部

46 深川情話

河原路代

47 祝盃

梅寿松

48 じよっぱり船

矢吹直美、岩崎慎
安達コト、柳川エイ子
柳川タカ子

49 お吉傘

白井利子
平野八千代
藤沢初恵

50 長良川艶歌

亀井スイ

51 愛染三味線

西山とみ子

52 道頓堀人情

高嶺徳秀

53 寿三番叟

花本 花本
泉鳳 泉美

54 正調博多節

織戸 喜美枝

55 夢しずく

高嶺勝吟社中

56 人生盃

三橋千代子
山本しけ
神田よし

57 湯の町しぐれ

高嶺勝衣

58 大阪つばめ

高嶺勝八社中

59 龍馬残影

永嶋会

60 舞化粧粧

大熊ふさ子

61 浮気鳥・弱気鳥

渡辺 玲子
今井 あき
滝口 有希子

62 男 吉良常

高嶺 勝八

63 花 曆

泉 秀会

64 浪 花 盃

高嶺 楽彰

65 披 露 の 舞

今泉 冷子、田島くに子
小勝 和子、広瀬 浩子
内村 和子

66 炎 の 蝶

高嶺 勝貴

67 落 城 の 舞

千川 貴邦

68 夢 しぐれ

前田 ハマ

69 男 の 花 道

田代 てる子

70 雪の浜町河岸

二階堂 静子

71 北海しぶき

高嶺 楽彰社中

72 浮 草 情 話

高嶺 寿泉

73 総 司 絶 唱

佐々木、飯田
花島、小川

74 長崎の蝶々さん

高嶺 舞泉

75 川 越 夜 船

藤浪 扇栄

76 千 姫 哀 歌

長谷 須美子

77 三階節

松田志野
黒松好子

78 お吉傘

高嶺泉

79 須磨の残月

高嶺徳珠

80 悲しい酒

高嶺勝一

81 西鶴五人女

お七 碓田てい
おせん 高橋京子
お夏 佐藤数子
おまん 川合とし子
おさん 大熊ふさ子

82 白浪五人男

日本駄右エ門 今井多美子
弁天小僧 千川川貴邦
赤星十三 甲斐早智子
忠信利平 新井孝子
南郷力丸 石井佐喜子

■特別番組

一、長唄鷺娘

特別出演

日本新舞踊振興会最高顧問
日本舞踊 榎若流宗家

榎 若 勸二郎

—— 千 穂 楽 ——

●お断り

出演者の都合により番組の変更、その他は悪しからず
ご了承下さい。

■スタッフ

大道具	明治座大道具
照明	明治座照明部
音響	明治座音響部
衣裳	市川衣裳
かつら	寿々喜かつら
小道具	STAGE ART 東邦
顔師	大川徳次郎
顔師	原多美江
後見	高橋敏広
狂言方	平島東憲
司会	田窪繁子
ビデオ	日本VTR
写真	タケウチ写真
進行	日本新舞踊振興会事務局
協賛	浅草 ヨロー堂レコード
協賛	レコード各社

主催 日本新舞踊振興会

東京都江戸川区南小岩八丁目九番三号
電話〇三(六七二)八八二四番〒一三三

——日本新舞踊振興会の会員になりませんか——

本会は新舞踊(歌謡曲舞踊)を愛好する舞踊家及び同好者の集団です。流派・会派には一切関係ありませんのでどなたでも会員になることができます。本会は定期的に講習会や情報交換、発表公演等を催し会員相互の親睦と利益活動をしております。

●入会金 2,000円 ●年会費 3,000円

●規定期間受講者には新舞踊指導資格免状が受けられます。

●入会お申込みは——**NSS** 日本新舞踊振興会略称NSS

●本部事務局 東京都江戸川区南小岩8-9-3 電話03(672)8824〒133

●業務時間 午後1時～6時(土・日・祭休)



日本新舞踊振興会